



THE Y'S MEN'S CLUB OF

WAKAYAMA

"To acknowledge the duty that accompanies every right"

2006年4月 YMCAサービス ASF の月

国際会長 主題: Benson Wabule (ケニア出身)	「求めるワイズから行動するワイズへ」
アジア会長 主題: Janet Siew (シンガポール)	「行動するリーダーになろう」
西日本区理事 主題: 佐野 文彦 (四日市クラブ)	「すすめ 愛と勇気をもって」
阪和部会長 主題: 惠美奈 博光 (大阪サウスクラブ)	「楽しく歩もうワイズライフ」
クラブ会長 標語: 東 正美	「クラブに楽しい風を」
クラブ役員 会長: 東 正美 直前会長: 神谷尚孝 副会長: 三木 求 書記: 山田 豊 会計: 吉田絹恵	

4月例会のご案内

と き: 4月20日(木) 18:30~20:30
 と ころ: 和歌山YMCA会館 6階 ホール
 例会当番: 小杉・吉田
 司 会: 吉村美知子
 プログラム:
 食前感謝 吉田絹恵
 会食 一同
 開会宣言・点鐘 東 正美会長
 会務報告
 クラブ研修会
 ハッピーパースデー
 広瀬アワー 広瀬文章
 YMCAの歌 一同
 閉会点鐘 東 正美会長
 * 欠席の場合は、4月18日(火)までに
 平嶋ドライバー委員長までご連絡ください。
 TEL・FAX 073-455-2371

専門学校他の 卒Y・卒業・修了式 続く
 YMCA事業に ワイズメンも立会い

東 正美

ボランティアリーダー「卒Y」式

日時: 2006年3月12日(日) 15:00~17:00
 参加: 神谷・神谷メネット、東、吉田

着帽式が記憶に新しいですが、早や卒Yの季節を迎えました。卒Y生7名(1人欠席)の脱帽式が、在Y生19名とスタッフやY'Sメンが見守る中行なわれました。

介護福祉士学科「卒業証書」授与式

日時: 2006年3月17日(金) 13:30~15:00
 出席: 神谷、東、丸山

まだまだ風の冷たいこの日、71名の学生が巣立ちました。校長より一人一人に卒業証書が授与され、この学校で専門知識を学び、愛と奉仕の精神を持って社会で実践して欲しいと式辞を述べられました。

日本語科「修了証書」授与式

日時: 2006年3月24日(日) 10:00~12:00
 参加: 神谷、小杉、佐々木本、東、丸山、山田

一年または二年を日本語科で学んだ中国、韓国、台湾、インドの若者18名が進学、就職を決め、巣立っていきました。

各式に期待と喜びを持って立ち会いました、YMCAを支えているボランティアの方々をはじめY'メンから晴れ着姿の若い人達へ…、**高齢化社会の厳しい現実の中での活躍を!**

卒Yリーダーの皆さん、再びYMCAに戻って来て!
そして和歌山を愛された留学生の方々、これからは日本を理解するために新たな旅立ちを!して下さい。



《 強調 月間: YMCAサービス ASF 》

私達の支援しようと思える理想のYMCAであり続ける為には、私達自身がYMCAをよく理解し、考え、行動することが必要です。忌憚のないご意見、より一層のご協力をお願いいたします。

高橋秀樹 YMCA サービス・ユース事業主任 (京都がーバル)

今月の聖句

イエスは言われた。「神の国を何にたとえようか。どのようなたとえて示そうか。

それは、からし種のようなものである。土に蒔くときには、地上のどんな種よりも小さいが、蒔くと、成長してどんな野菜よりも大きくなり、葉の陰に空の鳥が巣を作るほど大きな枝を張る。」

マルコによる福音書 第4章 30~32節

3月	在籍	出席	メイクアップ	ネット	コメント	ゲスト	出席率	BF	切手	現金	BF計
	20名	15名	1名	4名	0名	28名	84.2%	3月	4,200	15,533	19,733
	内広義1名							累計	7,920	85,025	92,945

3月 第2 例会報告

書記 山田 豊

日 時：3月9日(木) 18:30~20:30
場 所：YMCA会館 501教室
出席者：神谷・小杉・佐々本・中谷・浜田・東・平嶋
広瀬・堀井・丸山・三木・撫養・山田・吉田

1.協議事項 行事予定

1) 3月第1例会について

当番=小林、司会=撫養、食前感謝=丸山

受付・会計=吉田、小杉

プログラム内容

(1) 特別例会として開催 テーマ:『心と体の不思議』

(2) 諸連絡

(3) 例会参加(一般)の方から一言メッセージ

ゲスト=坂口全彦先生

2) 4月例会について クラブ研修会とする。

3) BFデー 3月5日(日) 浜田メン宅で開催 今期最終
15人参加 ご協力に感謝。

4) YMCA の2006年度の役割分担について。

5) 台中エバーグリーン歓迎交流会

3月14日(火) 18:00~ ラヴィーナ和歌山にて。

6) 和歌山YMCAボランティアリーダー「卒Y式」

3月12日(日) YMCA6F 7人参加予定 お祝金1万円。

7) 「フィリピン レイテ島災害支援募金」

クラブよりの募金 2万円とする。

8) 大阪サウス50周年記念祝会へのお祝い金 1万円とする。

9) 第8回障害者と共に テニス大会 4月29日(土・祝)

シーサイドテニスガーデン舞洲 10:00~15:00

10) 大阪ザンスカイクラブの玉ねぎ販売 注文はお早めに。

11) 阪和部新年合同例会実行委員会より

場所 ホテルグランビア、アトラクションを考えている。

12) 第3回主査会 3月11日(土) 三木主査出席予定。

13) 次期会長・主査研修会

3月18~19日 山田次期Yサ主査出席予定。

14) YMCA 国際福祉専門学校 卒業証書授与式 3月17日。

15) YMCA 日本語科 修了証書授与式 3月24日。

16) 和歌山YMCA 病院ボランティアの会 25周年記念の会

4月22日(土) YMCA6F 式典と記念講演 懇親会。

17) 西日本区大会申し込み第1回締切り 3月31日です。

4月~ の Y's 行事

- 8日(土) 大阪サウス50周年記念式典・祝会
- 13日(木) 和歌山クラブ第2例会
- 20日(木) 和歌山クラブ例会
- 22日(土) 和歌山YMCA 病院ボランティアの会
25周年記念の会
- 29日(土祝) 第8回障害者と共に テニス大会
- 28日(金) Shall we café 和歌山YMCA 1F

3月 例会報告

書記 山田 豊

日 時：3月16日(木) 18:30~20:30
場 所：YMCA会館 6階ホール
出席メン：市川・神谷・小杉・佐々本・中谷・浜田・東
平嶋・廣瀬・丸山・三木・撫養・山田・吉田
吉村

メネット：市川・神谷・田中・中谷

ゲスト：坂口全彦先生・大橋彰代(市長夫人)

井之上総主事・藤田りか(YMCA スタッフ)・陳
美吟・シオンアポダカ(YMCA 留学生)・軸丸さ
ん始め一般参加の方々19名様

ビジター：坂本智阪和部交流事業主査(紀の川クラブ)
岩間みどり・本田繁子(大阪ヴェクセル)様

クラブ内諸連絡

〈合同委員会報告と重複するものは省略〉

1. 台中エバーグリーン歓迎交流会 参加総数35名、
IBCファンドから約85千円支出、献金として66千円頂く。
2. 和歌山YMCAボランティアリーダー「卒Y式」4名参加。
3. クラブの新しいリーフレット作成しました、100部神谷作成。

公開プログラム 3月例会

書記 山田 豊

3月例会は私達ワイズメンが友人・知人をお招きして、同伴の例会になりました。

そして今夜のゲストスピーカーは、坂口全彦先生の催眠術を
実際の指導のもと、全員が体験しました。個人差はあっても全
員が催眠の世界へ・・・中には催眠を解かれても未だ意識朦
朧として、眠りの世界をさまよっておられる方も・・・。
坂口先生の見事な話術を聞き貴重な体験をする事が出来まし
た。

今月は、新たな出会いを求めてのEMCの強調月間として、
たくさんの人々との出会いがありました。当クラブはYMCAの
サービスクラブとして共に歩んで、地域に向かっては社会奉
仕活動を、海外の人達とは国際交流を通して災害支援等行っ
ています。

そしてクラブ員はY
MCAやワイズメンズ
クラブを理解してくれ
ている貴重な人達で
あります。今回の一
般参加の方々に出
来れば近い内にお
誘いをして交流を深
められればと、願い
は切なるものがありま
す。生きがいを感じ
てもらえたり、楽しさ
を実感してもらえたら
と、クラブ内のより一
層のチームワークで入会への努力をしていきたいものです。



3月例会

ニコニコ袋 13,000円

市川:体調不良で苦しみ、健康が如何に大切かをつくづく感じております。色々の行事は欠席で、申し訳なく思っております。

神谷:大勢のビジターをお迎えして、坂口先生のお話を聞けて感謝。

小杉:今日の例会で初めて催眠効果を実感する経験をさせて頂き、本当に感激しました。潜在意識が芽生え、さらなる飛躍が出来る気が致しました。

佐々木:#トラウマが振り子見つめて眠りコケト

中谷:

浜田:坂口先生、楽しい話有り難うございました。

東:特別例会に大勢の方のご参加を得て感謝です。緊張している私は先生の催眠にかかりませんでした。

平嶋:



広瀬:

丸山:結婚49年の記念日を迎えることができ、感謝しています。

三木:坂口先生、楽しいお話しありがとうございました。

撫養:まだまだ夢見心地です。

山田:坂口先生、今夜はとても楽しい話しをありがとうございました。

吉田:坂口先生、楽しいお話しありがとうございました。テレビで見ていた事が現実の様に起こりびっくりしています。

吉村:

田中:



台中エバグリーン

歓迎交流会の夕べ

中谷美好メネット

日時: 2006年3月14日(火) 18:00~

場所: ラヴィーナ和歌山

昨年、6月に台湾区大会に初めて参加させて頂いた折、台中エバグリーンの皆さんには大変お世話になりました。台湾の観光とエバグリーンと和歌山クラブとの関わりや歴史について学ばしてもらい、ワイズの願い・力・理念を少し理解できた様に思っています。その上おいしい料理に、極上の美酒に酔いしれ楽しい思い出をいっぱい頂いたエバグリーンの皆様が来られると聞いて、今回はお返しをしたいと思う気持ちでいっぱいでした。会場も主人の勤め先であるラヴィーナ和歌山ということで、歓迎会準備の段階から何回も打ち合わせに出かけ遺漏のなきようと、かなり気を遣ってきました。

台中エバグリーンの皆様は16名が参加、たくさんのお土産を持参してくれました。又、和歌山クラブとエバグリーンの交流の歴史についても林有福先生の流暢な日本語で説明を頂き良く理解できました。

中西部大阪ヴェクセルの岩間みどり様、本間繁子様、紀の川クラブの坂本智様、留学生の陳美吟様(エバグリーンの陳深煙さんの子女)にご参加頂き、総勢で35名がおいしい料理と交流の楽しい会話や名刺交換、写真撮影を行い…最後はカラオケとダンスで…2時間の予定は、気が付くと2時間半があったという間に過ぎていました。私が台湾でお世話になった以上のことが出来なかったかも知れませんが、気持ちが伝わっていればうれしく思います。

エバグリーンの皆様色々ありがとうございました。またの再会を楽しみにしています。



丸山交流委員長挨拶

台中長青社の皆様、ようこそ和歌山へお越しいただきありがとうございます。いつも、ブラザークラブのようなお付合いを賜り感謝いたします。

台湾のワイズメン活動の中で、特に台中は中心的な活動をされており、その中でも台中長青社の働きは素晴らしいものがあります。和歌山クラブはいいクラブと交わりを持っていることに誇りを感じています。

本日は、本当にささやかなおもてなしですが、時間の許す限り懇親の時を持ちたいと思います。よろしく願います。

旧正月も盛大に晩餐会で… 屏東クラブ

主の御名を賛美します。

にぎやかで楽しかった旧正月も過ぎ去りました。正月には外地にいる子供たちが帰り、私たち楊家の親族は例年の如く一堂に集まり(約80名)盛大な新年の晩餐会でにぎわいました。

三月になりましたが、天気は一変し夏を思わせる暑い気候になりました。当地の経済状況は一向に熱くならず、物価は石油の値上がりでアツアツの状態です。11日野党は民衆数万人を動員し、「併生活、救台湾」をスローガンに大デモ行進を致しました。政府は民衆の生活にかかわる経済問題には全然関心するヒマもなく、独立と統一の問題で、与野党は乱闘に明け暮れる状況です。

屏東三社は25日例年挙行の中小生英語スピーチコンテストを開催いたしました。今年は参加者が多く盛況でした。三社の聯合例会を同時に開きました。

屏東社成立35年になり、チャーター当時の社員は3人だけになりました。当時の社長、呉満輝氏が我々は歳をとったなあーと感慨深げに話しました。今では教会の伝道や病院の志工(ボランティア)などを務め忙しく駆け回っています。今は孫たちの成長が一番の楽しみで、その孫娘が国立台湾大学の電気工学部を優秀な成績で卒業し、学校の抜擢で直接、大学院光電研究所の碩士班(修士)に進学いたしました。大変優秀な孫娘で私たちも喜びを共に致しました。

最後に貴クラブのご発展と、皆様方のご健康とご平安をお祈り申し上げます。

2006年3月14日 IBC 楊志賢

今期最終の BFデー開催報告

日時：2006年3月5日(日) 10:00~15:00

場所：浜田メン宅

参加者：15名 市川・神谷・佐々本・中谷・浜田・東平嶋・堀井・撫養・山田・吉村
市川M・神谷M・中谷M・田中M

当日のBF事業の集計：切手=7Kg 現金=12,283円
*毎回のことですが、手作りの豪華な昼食と、お三時をいただきました。

【 誕生日おめでとう 】

4月24日 東 正美

あとがき

台中エバグリーン歓迎交流会では英会話の出来るメンを通じて片言の交流、今回の日本の印象をお聞きすると石の橋とか…互いにもやもやしていましたが、しばらくして文字に書いてくれました。「明石大橋」、世界最長の橋に納得しました。そして言葉の要らないカラオケとダンスで交流…(ささ)

1. **健康教育事業**(ウエルネス・センター)
 - ・入会式 8日(土)
 - ・1学期開始 11日(火)~
2. **語学教育事業**(ランゲージ・センター)
 - ・1学期開始 10日(月)
3. **国際福祉専門学校**(日本語科)
 - ・新学期開始 6日(木)~
4. **国際福祉専門学校**(介護福祉士学科)
 - ・入学式 4日(火)
 - ・授業開始 10日(月)
 - ・オリエンテーションキャンプ
YMCA 六甲研修センター 24日(月)~25日
5. **全体行事**(総務)
 - ・諸規定整備委員会・会員活動委員会 11日(火)
 - ・運営委員会・国際ボランティアの会総会
国際交流委員会 21日(金)
 - ・病院ボランティア25周年記念総会 22日(土)
 - ・社会奉仕委員会 27日(木)
 - ・Shall we cafe 28日(金)

2006~07年度 阪和部新年合同例会
第1回 実行委員会

委員長 三木 求

次々々期(2008~09年度)和歌山クラブから阪和部長を選出することになっています。また、部長輩出予定クラブは、前年度(来年)の阪和部新年合同例会のホストを担当しなければなりません。

今までのクラブ内の打合せ会議等において、実行委員として現クラブ役員と、次期クラブ役員が担当することとなりました。(実行委員の構成:神谷・小杉・東・堀井・三木・山田・吉田)

阪和部新年合同例会については、2月クラブ例会において、開催日と会場をお決めいただきましたので、それをベースに委員会として検討いたしました。

と き：2007年(平成19年)1月8日(月・祝)
午後1時~午後4時まで(受付正午~)

ところ：ホテルグランヴィア和歌山 6階

会 費：8千円(メン・メネット共)

プログラム：アトラクションの方向性

各クラブ単位で、新春にふさわしいアトラクション(歌・踊り・楽器の演奏・寸劇等、何でも可)をしていただき、阪和部全体で大きく盛り上げる。「あなたが主役です！」
基本的な持ち時間 1クラブ 約10分間×阪和部10クラブ=100分間 *欠席クラブや、持ち時間を消化できないクラブも出てくると思われるので、その時間を他のクラブに振り分ける等の事前の調整が必要となる。(各クラブと、アトラクションの内容や持ち時間について、事前に入念な打合せを行うこと。)

チラシの配布予定：第1報 4月頃
第2報(最終報) 10月頃

会場・料理等の下見を、適当な時期に行う。
第2回実行委員会の開催：4月13日(木)午後6時30分
(第2例会前) 和歌山 YMCA
(お時間があれば、どなたでもご出席いただいて結構です。)